

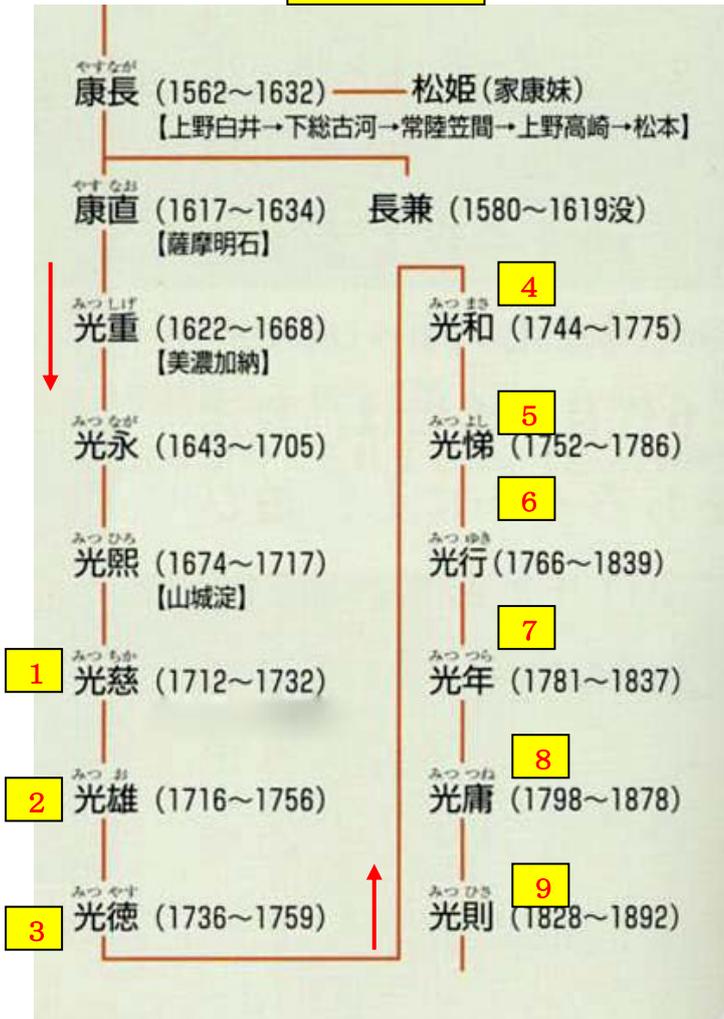
2008.9.8

松本城管理事務所研究室

今回は後戸田氏の政治・藩の職制・赤藁騒動等についてお尋ねしますのでお答え下さい。

1. 2. 3. 次の系図は、戸田氏系図である。ヒントを参考にして藩主の誰にあたるかを選んで口に番号を入れなさい。

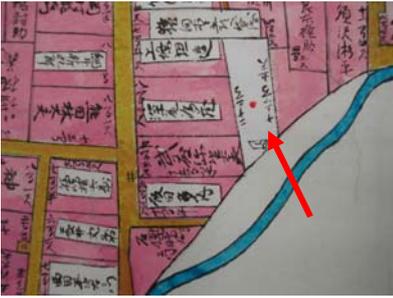
戸田氏系図



対応した。在封37年間、57歳松本で死去し、戸田家廟所に眠る藩主。・・・

- 1、懇願して志摩国鳥羽から松本に入封し、藩務に専念し、領内巡見・朱子学（しゅしがく）に基づき弱者救済に力を入れたりした。
戸田十五郎をして財政改革手腕をふるわせたが、21歳の若さで死去した藩主・・・
 - 2、天明3年（1783）の浅間山の大噴火による今までにない大凶作にあたり、家中には儉約令を出し、家臣の俸禄を減じたり、翌年村々から冥加糶を集め、困っている人々の救恤米（きゅうじゅつまい：困窮者に救い恵むことの意）とした。このため領内では餓死者が出なかったと言われている。治世13年、32歳で世を去った藩主・・・
 - 3、文化5年（1808）には治城100年、文政8年には後戸田氏が入封して100年の節目を領民とともにお祝をした。また文政8年12月には、安曇郡から大不作による打ち壊しによる騒動が起こった。藩も出張（でば）って
4. 享保12年（1727）年閏正月朔日（ついたち）年頭の義が終わった午後1時半頃、本丸御殿の賄所（まかないどころ）と台所境より出火し、本丸御殿が全焼した。天守等に延焼の危機があり、部下の諸士を率いた献身的な消火活動で延焼はまぬがれたと言われる。さて、この人は次の内の誰か一人選びなさい。
- ① 板橋平左衛門 ② 戸田十五郎 ③ 戸田六郎兵衛 ④ 友成覚右衛門
5. 後の戸田氏が入封した享保11年（1726）からは、領内筑摩郡（ちくまごおり）を口組に、安曇郡（あずみごおり）を口組に分け、組には大庄屋をおいて統括した。口に入る数字を一つ選びなさい。
- ① 7組と5組 ② 6組と6組 ③ 5組と7組 ④ 4組と8組

6. 戸田家は武芸を奨励した。□□矢場や弓矢場を侍屋敷の中や三の丸・六九町に造った。また稽古場（けいこば）なども設置した。□□に入る言葉は、次のうちどれか。一つ選びなさい。



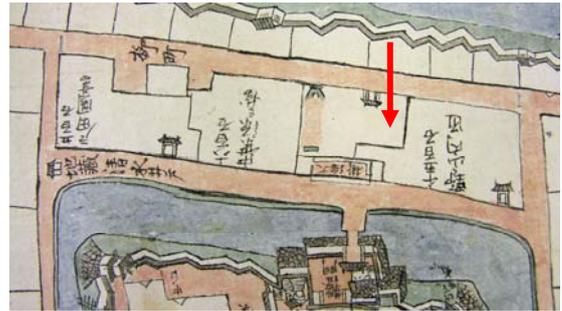
- ① 鉄砲
- ② 揚弓
- ③ 塚（あずち）屋
- ④ 剣術

7. 戸田氏時代の職制で、総務部・武官部・文官部・奥勤（勝手方）・江戸常詰の5つに分れ、さらにいくつかの奉行や諸役等々に分かれている。総務部には、城代・用人・目付・祐筆（ゆうひつ：もの書き）と□□が存在した。□□にあてはまる職制を一つ選びなさい。

- ① 組頭
- ② 司役
- ③ 代官
- ④ 年寄

8. 寛政5年（1793）、新町学問所が廃されて藩校が設立された。場所は三の丸柳町の400坪ほどの敷地に100坪ほどの建坪であった。朱子学を基本とし、諸士が受講を許された。さてこの藩校の名前は何か、次の中から一つ選びなさい。

- ① 明倫館
- ② 松下村塾（しょうかそんじく）
- ③ 崇教館
- ④ 弘道館



9. 天保12年（1841）、天保改革をめぐって藩の重臣たちの主導権争いが起こった。政策上の違いと長い間に積み重ねられた藩士の門閥制や感情問題がからみ、二つの派閥が生じて、戸田氏治世のなかで最大の御家騒動が発生した。さてこの騒動を何というのか、一つ選びなさい。

- ① 小柳津事件
- ② 戸田図書事件
- ③ 東禅寺事件
- ④ 貞享騒動

10. 文政8年（1825）3月には、後戸田氏治城100年祭が盛大に藩主・領民あげて行なわれた。また同年3月には、遊行上人の回国があり、下横田町正行寺で念仏が行なわれ、大勢の人でにぎわった。12月には大町北方の四ヶ庄（しかじょう）から騒動が起こった。そして次々に米屋・酒屋・商家・大庄屋・庄屋などを打ち壊して、松本城下をめざした。さてこの騒動を何と呼んでいたか、次の中から一つ選びなさい。

- ① 木曾騒動
- ② 会田騒動
- ③ 洗馬騒動
- ④ 赤蓑騒動



氏名		採点	
----	--	----	--